

# 路面電車とまちづくり



松山市副市長 梅岡 伸一郎

# 松山市の紹介



➤ 温暖な気候と平坦な地形を背景とした、四国唯一の人口50万都市

○面積 429.37km<sup>2</sup>

○人口 515,342人

○世帯 232,218世帯

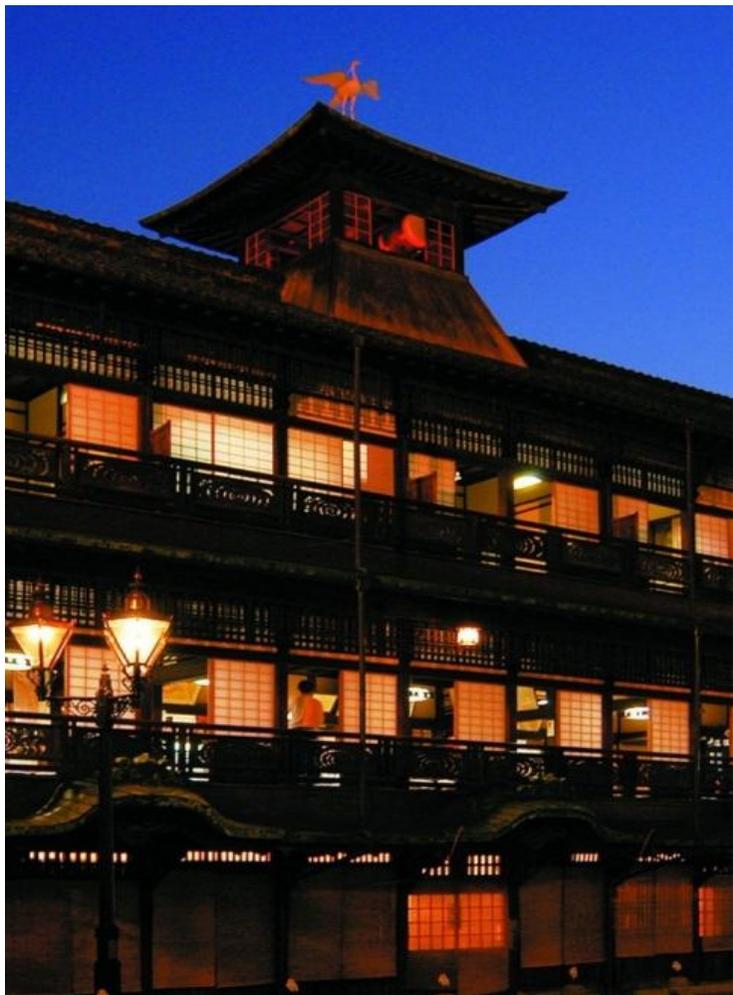
※平成27(2015)年4月1日現在



# 松山市の紹介



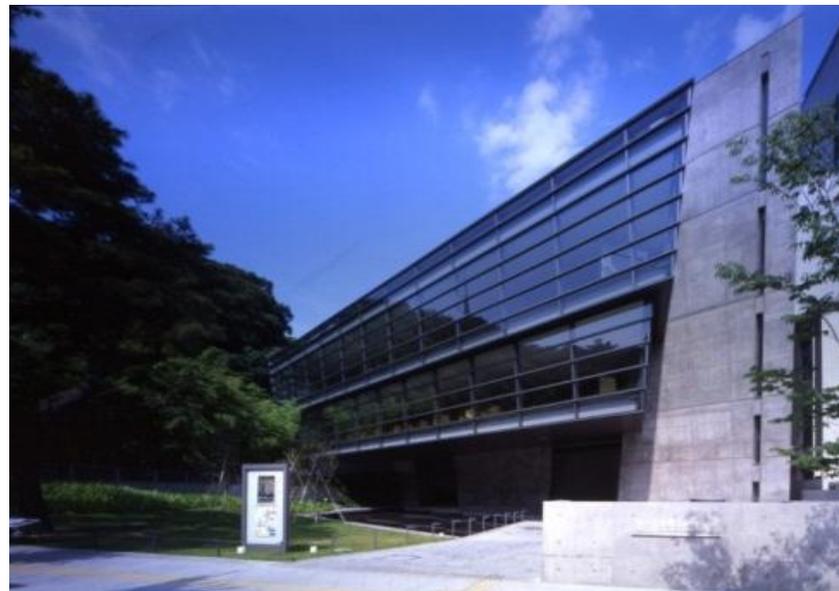
➤ いで湯と城と文学のまち 松山



道後温泉本館



松山城



坂の上の雲ミュージアム

➤ 田舎のおだやかさもああるけど、都会の便利さもある…ちょうどいい暮らしができる街

市内を巡るチンチン電車



涙が出るほど美しい夕日



伝統的な祭りは今も盛り上がる

## 松山の暮らし

# ここがいい、加減！

市内中心部から車で約5分で、  
みんなの知ってる道後温泉に到着。



瀬戸内海の  
新鮮な魚が  
安くて旨い！



市内中心部から空港まで  
車で約15分。  
コンパクトシティ。

# 松山発オリジナルアニメーション



▶ 松山の魅力を全国へ発信するオリジナルアニメーションをWEB上で公開しています！



いい、加減。松山

検索

# 蜷川実花×道後温泉 道後アート2015



➤ 道後オンセアート 2014のテーマ「最古にして、最先端。」を継承。



道後アート2015

検索

# 松山の路面電車



➤ 中心市街地や主要観光地を連絡し、多くの市民や観光客が利用

路線図



松山城

坂の上の雲  
ミュージアム

道後温泉

JR松山駅

市役所

松山市駅

軌道経営者：伊予鉄道株式会社  
営業キロ：9.6キロ  
車両数：43両（坊っちゃん列車2両、  
LRV10両を含む）

# これまでの取り組み



- LRVの導入
- 電車・バス共通ICカードの導入
- 停留場のスロープ化
- 案内看板の多言語化
- 坊っちゃん列車の復活
- ことばのちから事業との連携



LRV(10両)



ICカードの導入



停留場のスロープ化



案内看板の多言語化

# 「明治」と「現代」が融合する都市景観



➤ 夏目漱石の小説「坊っちゃん」にも登場する「坊っちゃん列車」が半世紀ぶりに復活



# 「ことばのちから」と路面電車



- 2000年から推進している「ことばのちから事業」が、2013年度グッドデザイン賞を受賞、2014年度文化庁長官表彰（文化芸術創造都市部門）
- まちづくりとして路面電車を活用

松山市 ことばのちから『街はことばのミュージアム』  
松山市「ことばのちから実行委員会」



GOOD DESIGN AWARD  
2013年度受賞



# 交通体系の将来像



- マイカー中心から、公共交通・歩行者や自転車といった「遅い交通」が便利で快適なまちへ
- 中心部では「歩いて暮らせるまちづくり」を推進



郊外電車



上屋付バス停



自転車レーン



LRV



駅前広場



道路空間改変

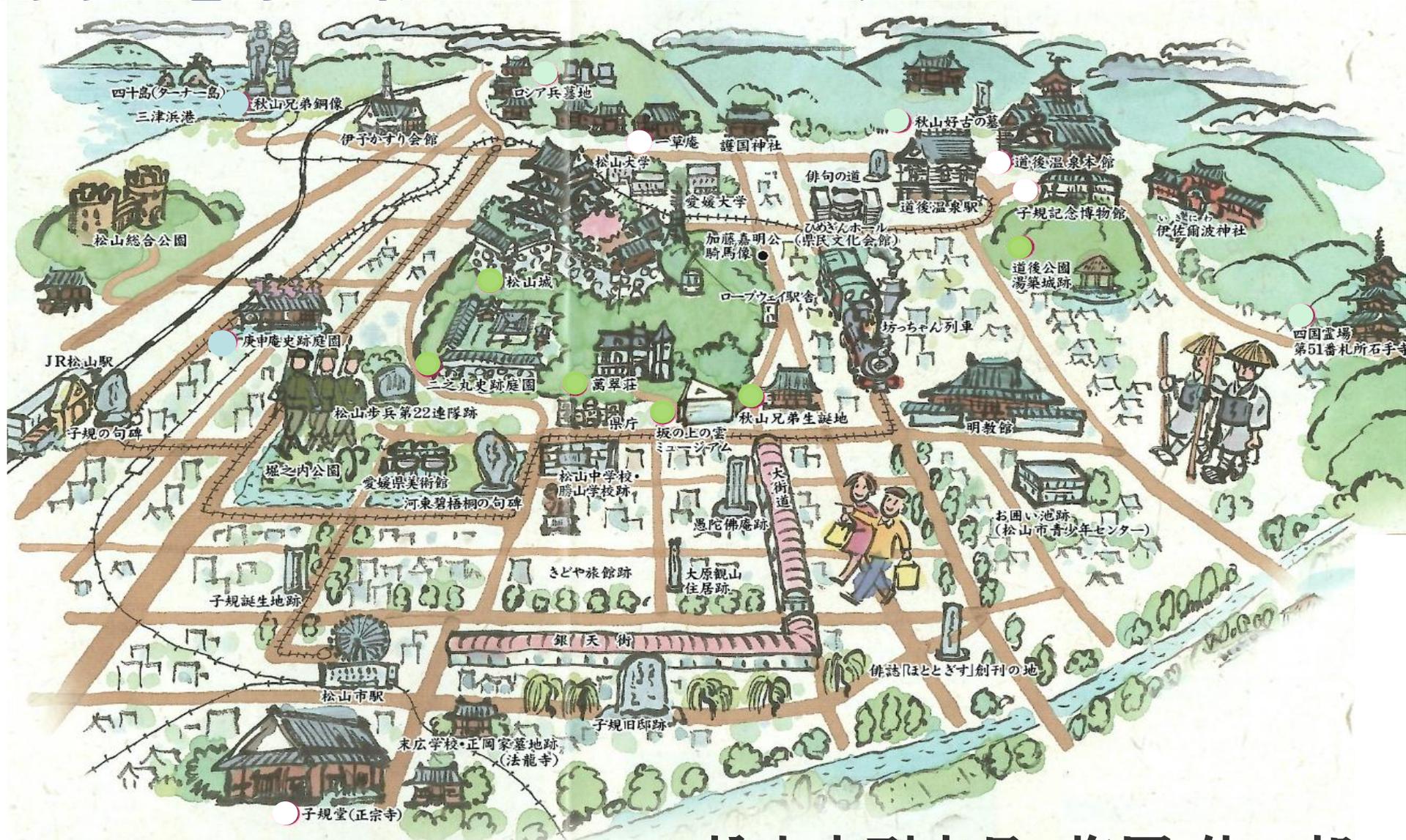


バス



**ご清聴ありがとうございました**

# 路面電車を活かしたまちづくり

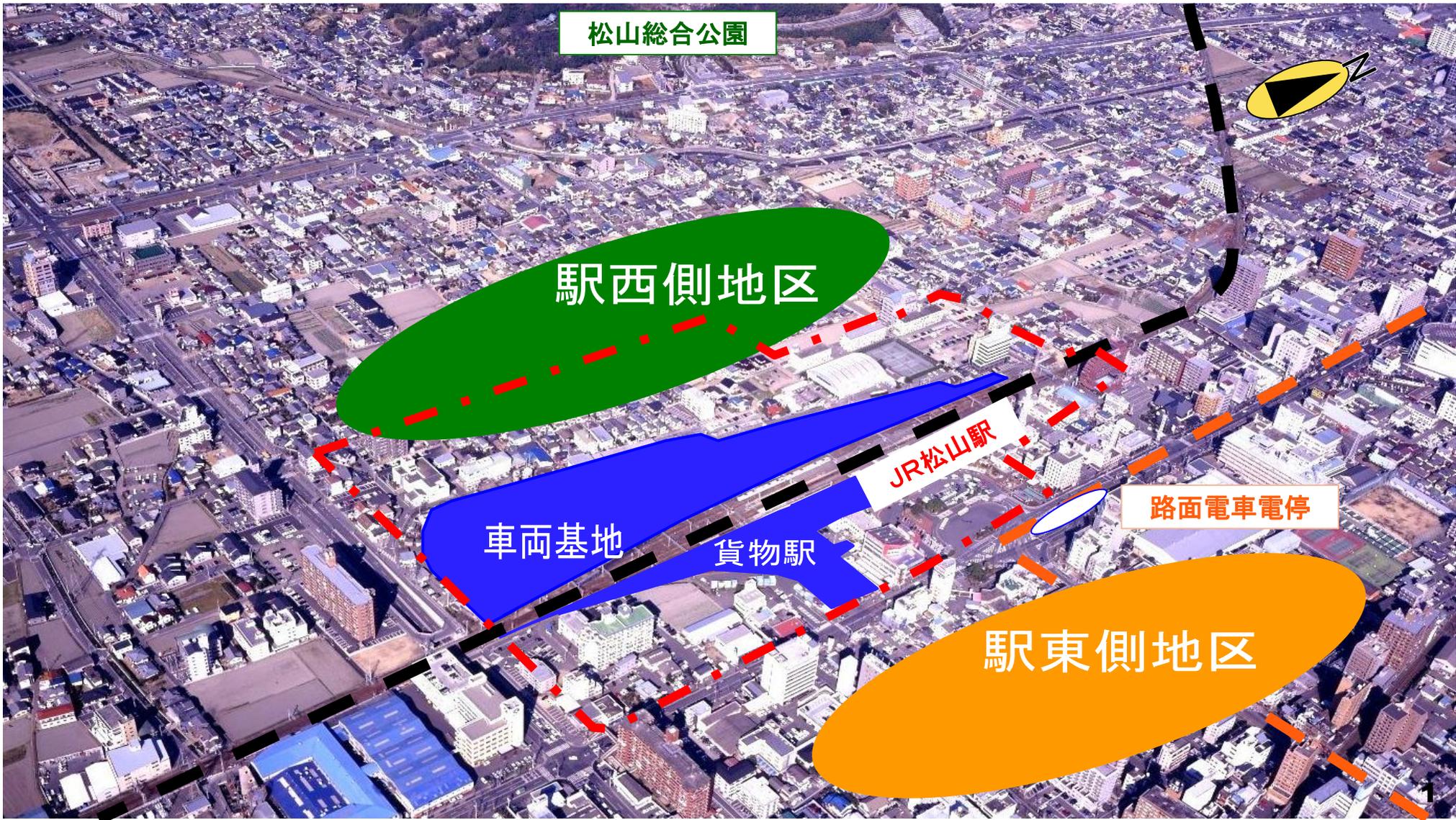


松山市副市長 梅岡 伸一郎

# JR松山駅の立地



- 鉄道が地域を分断
- 駅周辺に鉄道関連施設が集中



松山総合公園

駅西側地区

車両基地

貨物駅

JR松山駅

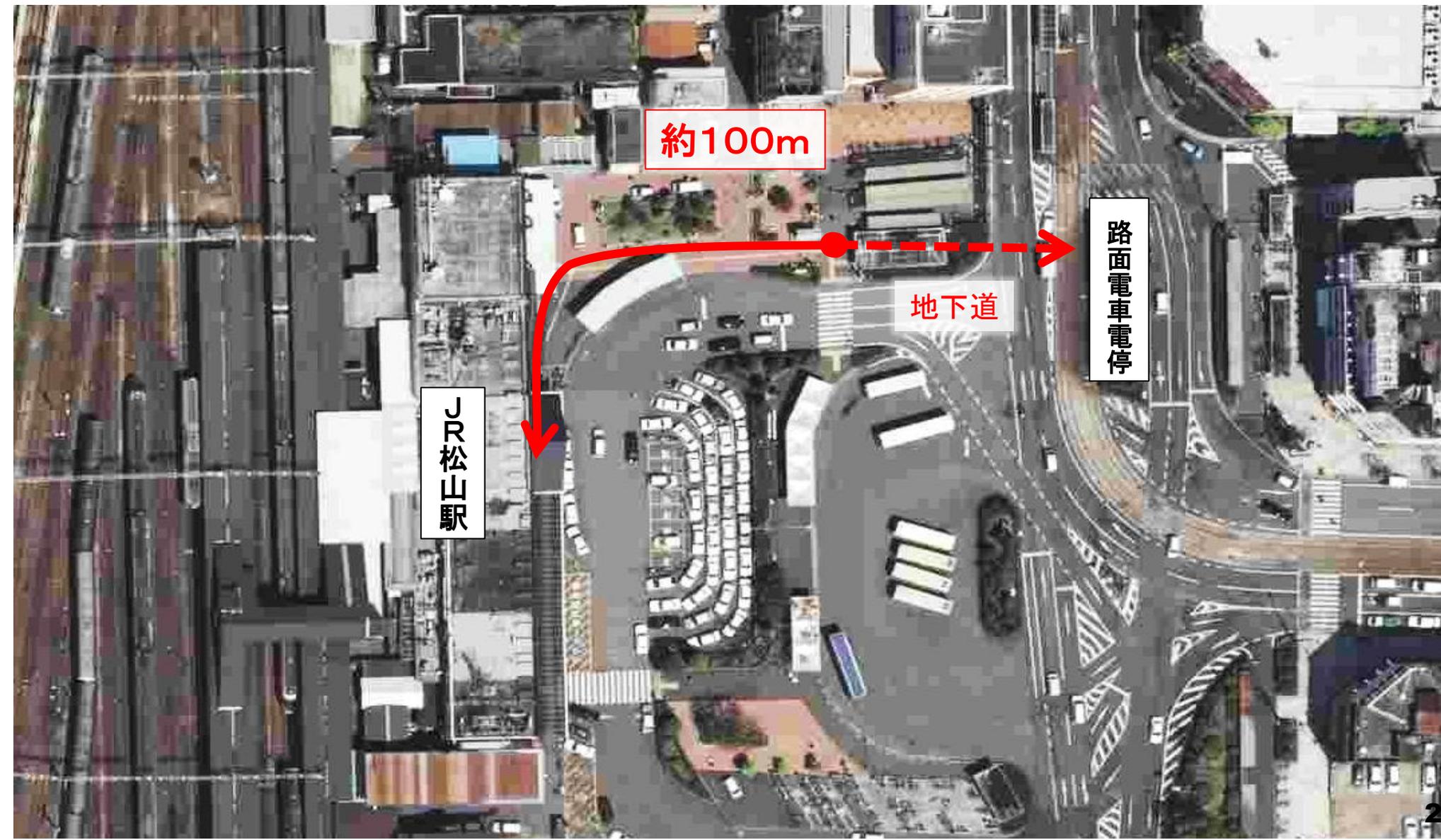
路面電車電停

駅東側地区

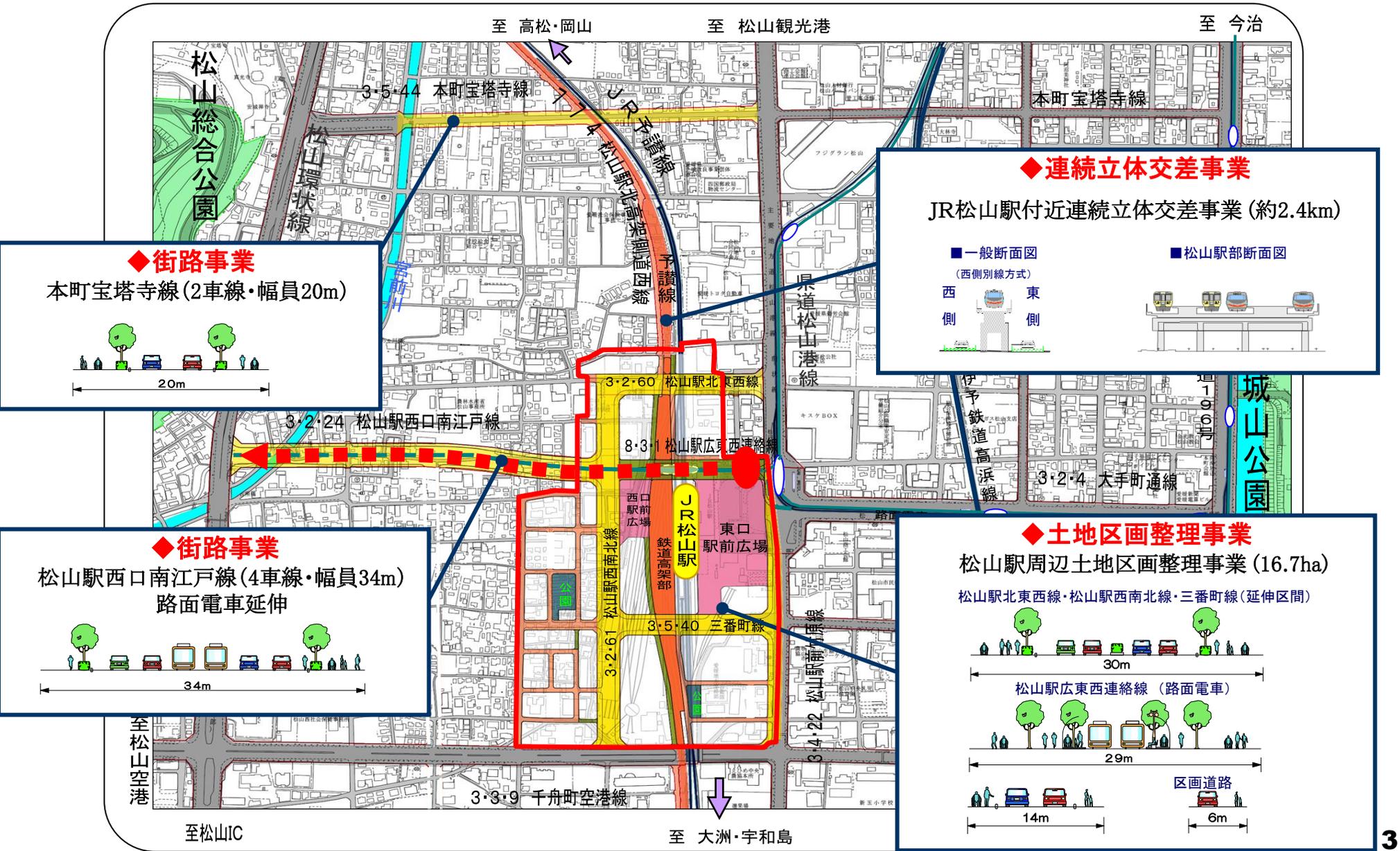
# JR松山駅の現状



➤ 交通結節機能が十分でない



# 松山駅周辺整備事業 全体計画図



**◆街路事業**  
本町宝塔寺線(2車線・幅員20m)

20m

**◆連続立体交差事業**  
JR松山駅付近連続立体交差事業(約2.4km)

■一般断面図 (西側別線方式)  
西側 東側

■松山駅部断面図

**◆街路事業**  
松山駅西口南江戸線(4車線・幅員34m)  
路面電車延伸

34m

**◆土地区画整理事業**  
松山駅周辺土地区画整理事業(16.7ha)  
松山駅北東西線・松山駅西南北線・三番町線(延伸区間)

30m  
松山駅広東西連絡線(路面電車)

29m

14m

6m  
区画道路

# 事業イメージ(路面電車の延伸)



路面電車の延伸

電停を駅前広場に移設

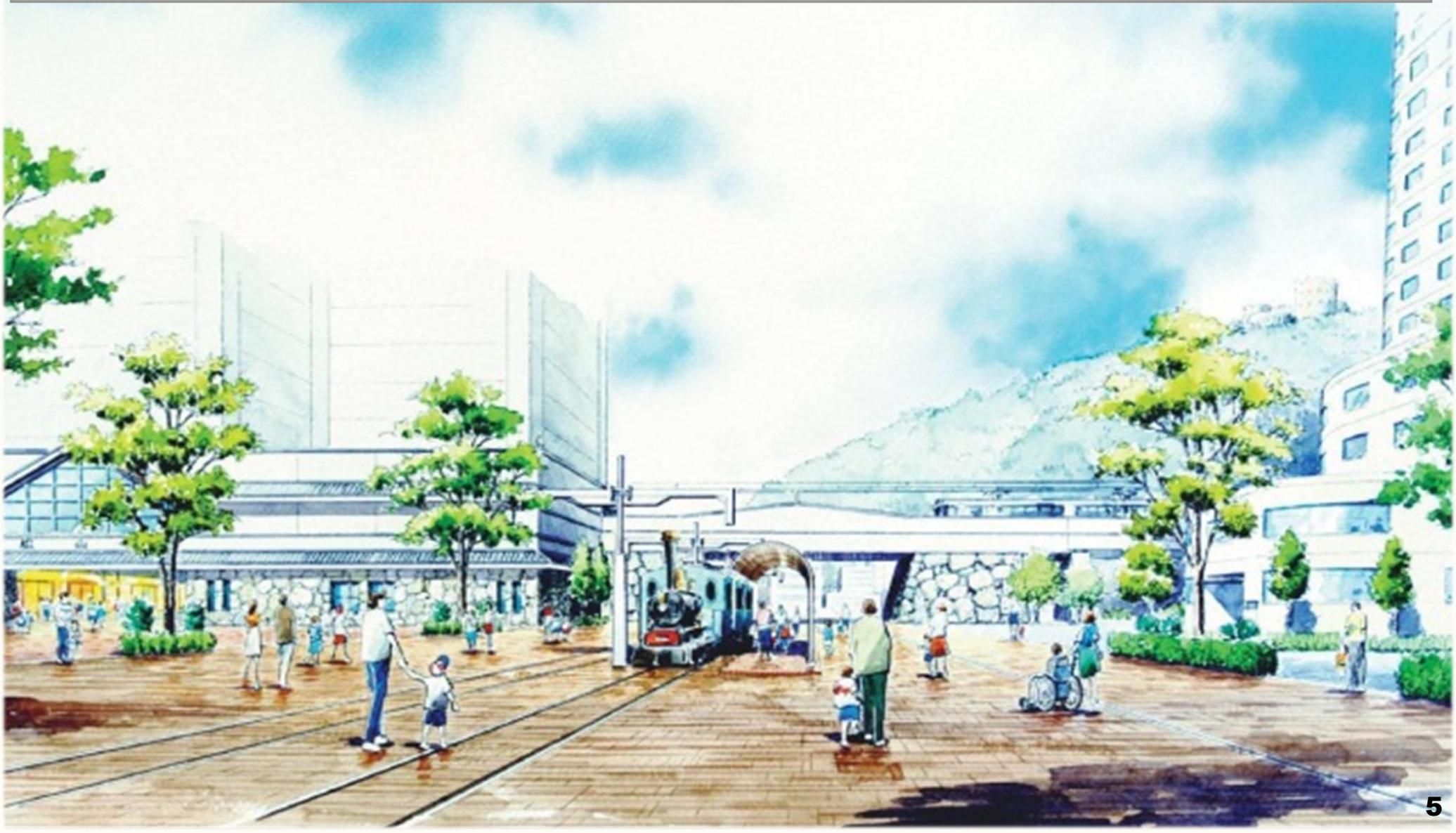
将来

現状

# 事業イメージ(JRと路面電車の立体交差)



➤ 「集客」「集住」「コンパクトシティ」を目指したまちづくり



# おもてなし日本一のまち 松山



いづれも城と文のまち

四国 松山



「お」 温泉・お城・お遍路

「も」 物語

「て」 てづくり

「な」 なもし(方言)と笑顔

「し」 しき(子規・四季)・漱石

をキーワードに、松山全体で

おもてなし力を向上させていきます。

## 今後の展開

2015年は、高野山開創1200年、夏目漱石松山赴任120年

2016年は、夏目漱石没100周年、坊っちゃん創刊110周年

2017年は、夏目漱石生誕150周年、正岡子規生誕150周年、えびめ国体開催